

関係各位

令和4年12月1日
公益財団法人日本自転車競技連盟
登録関係部会

JCFライセンスの運用について（お知らせ）

標記について令和4年度第9回理事会において承認された事を受け、2023年1月4日からの下記運用を開始したいと思いますのでお知らせします。

ライセンス料金体系（提供サービス）の変更

2016年より現行のプラスチック製ライセンス形式となり皆様にご愛用頂いておりますが、昨今の社会情勢により原材料、付帯保険料等の値上げにより現行のライセンス料金では連盟財政悪化を招きかねない状況となっており、郵送方法改善や発行回数効率化などをしてきたところではありますが好転の兆しが見込めません。

本来であればライセンス登録料の値上げをすべきところではありますが、2023年度につきましては2023年1月4日（申請分：新規、再登録）から下記の運用とさせていただきます。

記

1. ライセンス料金は据え置き（同額）としますが、提供されるライセンスはEライセンス（PDF形式、スマートフォン等互換）となり、現物ライセンス（プラスチックカード）は料金に含まれません。
対象 国内ライセンス【競技者、審判、チームアテンダント】
Eライセンスの導入により、ライセンスの発行がスピーディーになります。また、複数名の方（例：監督と選手など）が保有する事が可能になります。
2. 現物ライセンス（プラスチックカード）を更に希望する場合は、再発行申請にて入手が引き続き可能です。その基本価格は1,300円です。（ただし加盟団体により事務手数料が異なり総額が変わる場合があります、詳しくは各加盟団体へお問い合わせください）
3. 国際ライセンス（全ての種類）はEライセンスと現物ライセンス両方を提供します。
2023年1月4日～申請分から適用。

※2022年11月、12月の継続期間内申請分は【現物ライセンス提供】のまま運用をしますので、どうぞご利用ください。継続申請は12月16日まで。

以上